

調べた限りでの神奈川県の実況と今後の予測①

神奈川県 コロナウイルス感染者数等の分析 感染者倍加日数の推移

	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	2/29
追加陽性者											1	0	1	1			1	1	2	2	3	4		1		1	3	2	
陽性者累積											2	2	3	4	4	4	5	6	8	10	13	17	17	18	18	19	22	24	24

	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31
PCR検査数																															
追加陽性者	3	4	1		3	6	1			2	3	3	1		6		4	1	6	2	4	5		6	4	6	11	12	9	3	14
陽性者累積	27	31	32	32	35	41	42	42	42	44	47	50	51	51	57	57	61	62	68	70	74	79	79	85	89	95	106	118	127	130	144
倍加日数																															
倍加日数の増加		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1
PCR検査数																															
追加陽性者	19	25	31	21	27	6	18	64	28	55	76	31	15	20	40	55	34	44	30	16	14	25	39	32	31	16	7	10	26		
陽性者累積	163	188	219	240	267	273	291	355	383	438	514	545	560	580	620	675	709	753	783	799	813	838	877	909	940	956	963	973	999		
倍加日数	8	7	6	6	5	6	6	6	6	7	6	6	6	7	7	8	9	9	9	10	11	12	12	13	14	15	16	17	18		
倍加日数の増加	8	-1	-1	0	-1	1	0	0	0	1	-1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	

*ここでの倍加日数の算定方式：当日の陽性者累計数を2で割る。次に割った数字の番号の陽性者連番がある日付から、当日までの日付を数える。

*「倍加日数」の詳細定義は単純方式です。例えば、完治して感染者ではなくなった人の数をどう見るのか、など差引せずの単純加算。

*陽性者数は報告番号で補正している。

「基本再生産数」並びに、それが1未満だと収束という考え方（当たり前すぎる理論で、論の前だと思う）を素人として大胆かつ論理的に適用する。

◎平均治癒日数が見積もれたとして、それが1か月とする。この時同時に倍加日数が、左の1か月を超える数字だった場合は、封鎖解除を議論できると考える。つまり解除議論の入り口は、「平均治癒日数」<「倍加日数」。

神奈川県は、4月20日からだんだんに倍加日数が増えている。ペースは1日/dayに近く、この値としては非常に良いといえる。

また、4月29日の倍加日数「18」も、未算出ながら想像する「平均治癒日数」に近そうであり、制限解除の議論が開始可能と言える。

調べた限りでの神奈川県の実況と今後の予測②

単純な4月27日時点データでの試みの計算

倍加の恐ろしさ

◎すべて単純計算です！我々の正しい理解と行動でどうにでもなります。実行可否云々ではなく、林先生やるなら、「～でしょ」

日付	4月27日	県の人口⇒ 120,000,000	
陽性者累積	3,956		
倍加日数	15	感染者数	県民割合
1 2倍到達日	5月12日	7,912	0.007%
2 4倍日	5月27日	15,824	0.013%
3 8倍日	6月11日	31,648	0.026%
4 16	6月26日	63,296	0.053%
5 32	7月11日	126,592	0.105%
6 64	7月26日	253,184	0.211%
7 128	8月10日	506,368	0.422%
8 256	8月25日	1,012,736	0.844%
9 512	9月9日	2,025,472	1.688%
10 1024	9月24日	4,050,944	3.376%
11 2048	10月9日	8,101,888	6.752%
12 4096	10月24日	16,203,776	13.503%
13 8192	11月8日	32,407,552	27.006%
14 16384	11月23日	64,815,104	54.013%
15 ?	?	?	?

仮定の数字の場合の単純試算

日付	5月1日	県の人口⇒ 120,000,000	
陽性者累積	3,996		
倍加日数	19	感染者数	県民割合
1 2倍到達日	5月20日	7,912	0.007%
2 4倍日	6月8日	15,824	0.013%
3 8倍日	6月27日	31,648	0.026%
4 16	7月16日	63,296	0.053%
5 32	8月4日	126,592	0.105%
6 64	8月23日	253,184	0.211%
7 128	9月11日	506,368	0.422%
8 256	9月30日	1,012,736	0.844%
9 512	10月19日	2,025,472	1.688%
10 1024	11月7日	4,050,944	3.376%
11 2048	11月26日	8,101,888	6.752%
12 4096	12月15日	16,203,776	13.503%
13 8192	1月3日	32,407,552	27.006%
14 16384	1月22日	64,815,104	54.013%
15 ?	?	?	?

今ぎりぎりとして、都が現在持っている病床数を5000とした場合、すぐにパンクする。20000だとしても6月にはパンク。くれぐれも、何もしなかった時の単純な素人計算。だが、近々の行動制限解除には程遠い数字と言うのが私の見方。以上左半分から。右半分を見て、5000到達が5月10日前後、20000到達が6月20日ごろ。あまり違いが無い。